



人間、人間を超えて、山や大地を慈しむため

介入が減ることを通じた復活するものについて考える



ジェームズ・ジャックの「山を慈しんでいる：介入を取り除くための手引き」作品のインスタレーション風景 2020年

富士の山ビエンナーレでの座談会

2020年11月22日（日曜）

13時半—15時半

120分程度の対話

オンライン自由参加（無料）

ZOOMのリンクはこちら：

<https://yale-nus-edu-sg.zoom.us/j/87256056658?pwd=WHpza1JTQWd4NmIaZWc5LzFweS9Hdz09>

電話での参加：

0524 564 439 03 4578 1488 03 6362 8317

ミーティング ID: 872 5605 6658 パスコード: 509942



座談会概要

人間は自然環境の中で生きているが「これまで人間社会がおこなってきた自然への介入行為を、いかに解消していくか」と言う点について考えていきます。今年はコロナの影響もあり、そのような人と環境の関係性について再考をする年であると言われていています。コロナ禍の状況は「Anthropause（人類の一時停止）」を引き起こしており、それは現代社会を象徴する厄災であり、科学研究、文化実践、社会運動などの分野でもこの状況を通じて深く考え、広い学びの機会となるでしょう。

もし仮に、山が大学であれば、そこではどんな学びができるでしょうか。ここで静岡の地域をはじめ他の場所も含めて、様々な研究者、キュレーター、NPO実践者、アーティストの観点から検討していきます。

今日の我々人類が、山や、水の流れ、地層といった生態系に対して（人間社会から）押し付けてしまっているものとして、撤去予定の構築物や閉鎖された建物、豊富な自然や汚染された自然などがあります。押し付けているものを取り除くための手引きを提示するために、山の持つ大きな歴史の周縁にある、ローカルな出来事に目を向けます。富士山と他の山の事例を考察し、人と人間を超えるもの、歴史と現在、水と大地から複数の視点を重ね、つなげていながら、生き物を慈しむ方法について考えていきます。慈しむためのノウハウを共有していくために、皆さまと会話の場を開きます。

参加者

アーティスト：

ジェームズ・ジャック

イェール・シンガポール国立大学 人文学部美術実践 助教授

羽山まり子

アーティスト

ゲスト：

土器屋 由紀子

江戸川大学 名誉教授・認定NPO 法人富士山測候所を活用する会 理事

平野雅彦

国立大学法人 静岡大学 人文社会科学部 客員教授

清水裕子

アート&ソサイエティ研究センター 副代表理事・大阪市立大学都市研究プラザ 特別研究員

ファシリテーター：

森健太郎

富士の山ビエンナーレ キュレーター

協力：

佐藤彩乃

南洋理工大学 芸術・デザイン・メディア学 博物館学と学芸の実践 大学院生

富士の山ビエンナーレ概要

富士山の麓に位置するこの地域は、高くそびえる富士山と南アルプスの山々からの豊富な水や日本で最も深い駿河湾からの資源といった自然の恩恵多い土地であることに加え、東西には東海道南北に身延道と富士川が通っており、古くから交易の主要地として栄えてきました。しかし現在、高速道路に代表される近代の交通路は、巨大化した東西の都市をつなぐ線となり私たちの街を貫く形となっています。東西南北の交易と共に繁栄してきたこの地の文化は、徐々に風化し、歴史を生き抜いた建築物は役目を終えて止まったようにひっそりとたたずんでいます。私たちの愛するこの街が止まらないように、現在進行形の生き生きとしたアート作品が街に命を吹き込んでくれることを期待し、この芸術祭を開催します。



するがのくにの芸術祭
SURUGANOKUNI ART FESTIVAL / FUJINOYAMA BIENNALE
富士の山ビエンナーレ



FUJINOYAMA BIENNALE 2020

私たちの愛するこの街が止まらないように、

するがのくにの芸術祭 富士の山ビエンナーレ2020

10月24日(土)～11月23日(月・祝)の土・日・祝日の開催

10:00～16:00

※文具の蔵 Rihei「庄の蔵」での展示は10/31から

静岡市・富士市・富士宮市の各会場 《観覧無料》

ご観覧の際には、まず各エリアのいずれかのインフォメーションにお立ち寄りください。

公式ホームページ：<http://fujinoyama-biennale.com/>

富士の山ビエンナーレ2020は、「静岡県実施方針」、「静岡県イベント開催における感染防止方針」及び各会場の感染防止ガイドラインに沿った感染症対策を講じた開催を予定しております。また、状況により開催方法を変更する場合がございます。公式ホームページにてご確認の上のご来場をお願いいたします。

主催 富士の山ビエンナーレ実行委員会

協賛 公益財団法人静岡県文化財団 みやしん地域振興協力基金

後援 富士市 富士市教育委員会 富士宮市 富士宮市教育委員会

静岡県文化プログラム地域密着プログラム事業

静岡県文化プログラム推進委員会は、「地域とアートが共鳴する」をテーマに、オリンピック憲章で定められた文化プログラムを進めています。文化・芸術による地域活動の振興を目指し、様々な団体等との協働による多彩なプログラムに取り組みます。

